

発行日：2013年3月29日

Vol. 6 (2012年9月28日配信)でマンガ「東日本大震災ドキュメンタリー・コミッカー『啓け！—被災地へ命の道をつなげー』」をご紹介しました。

コスモの本トップ

<http://www.cosmobooks.com/>

Webによる先行公開で、同年8月31日の第1話アップを皮切りに、2013年2月27日の最終話アップで全6話完結し、3月7日に(株)コスモの本から新刊書籍として発刊されました。添付したチラシをご参照ください。

第1話では誰よりも早く、人命救助のための道を切り拓いた「災害のプロ」達がいた

こと。第2話、第3話では、「くしの歯作戦」で道路啓開に向かうまでのプロセスや、宮城県気仙沼市を舞台に、実際に困難な作業に立ち向かった地域建設会社（株）小野良組）の動きを詳述。第4話、第5話では、被災した自治体の直接支援に向かったリエゾンのことや、（社）日本建設業連合会や（社）道路建設業協会による様々な物資調達のことなどが書きとどめられています。

そして、最終第6話では、長きにわたる復興に向かう被災地のこれからを思ったエピローグとしてつづられています。

このコミックでは、未曾有の災害に見舞われた直後からの東北地方整備局や建設業界のその時の動きや心情までも細やかに描写されています。

特に、危機に直面した時、それを初期から支えた、頼りになる建設業界の姿が印象的です。全 160 ページにわたり、読み応え、見応えがあります。是非、ご覧頂きたい内容ですので、紹介させていただきました。

お知り合いの方などにも、ご紹介ください。

☆————☆

—編集後記—From a secretariat~

検討協議会（中部地整、自治体、建設関係団体）が、「伊豆版くしの歯作戦」を策定されたそうです。振り返ると、北日本では記録的な雪に見舞われた年でもありました。

新年度は暫定予算でのスタートが見込まれていますが、これからも各地で起こり得る

災害には切れ間無く、日本が一体となって備え続けなければならないですね。

ご紹介したコミックは、地域、職場だけでなく、ご家庭を含めたそれぞれのシーンで

災害への準備などを考えるキッカケになってほしいものです。

マンガですので、子供さんにも親しみやすいと思います。

=====

※本メールの配信・配信先変更・配信停止を希望の方は、お手数ですが返信メールにて メルマガ事務局ご連絡ください。

※メルマガ事務局へのご意見につきましても、返信メールにてご連絡ください。

=====

(事務局・連絡先)

土木学会 土木広報アクションプラン小委員会 メルマガ事務局

E-mail : infraken@jcca.or.jp

(アドレスは暫定です。土木学会の正式なアドレスが準備でき次第変更いたします。)

Copyright (C) 2012 『東日本大震災の教訓を未来に生かすプロジェクト』

土木学会 土木広報アクションプラン小委員会